

| | | | | | | |
|------------|---------|---------|-----|--|-----|------------|
| 画面レイアウト定義書 | システム名 | 難病・小慢DB | 作成者 | | 作成日 | 2021/11/22 |
| | サブシステム名 | 指定医区画 | 更新者 | | 更新日 | 2022/1/31 |
| | サブシステム名 | | 承認者 | | 承認日 | |

| | | | |
|------|---------|-----|---------------------------|
| 画面ID | A15S010 | 画面名 | 院内システム用臨個票・意見書データ一括チェック画面 |
|------|---------|-----|---------------------------|

画面レイアウト

1. 画面レイアウト

1) 初期表示

2) 一覧表示

概要

- 院内システム用臨個票・意見書データ一括チェック画面領域間の包含関係について示す。

備考

- 活性化制御
出力フォルダ、ファイルのテキストフィールド
⇒常に非活性。
- 入力チェックのタイミング
実行ボタン押下時。
- 繰り返し
特になし。
- タブ順
左上から右下。
- 凡例
① : 画面領域番号
□ : 新規に作成され表示される画面領域
① : イベントNo

2. 画面領域

| # | 画面領域番号 | 画面領域ID | 画面領域名 | 備考 |
|---|--------|-------------|----------|--|
| 1 | ① | A15S010A001 | ボタン配置エリア | ボタン(実行)を表示する領域。 |
| 2 | ② | A15S010A002 | メッセージエリア | インフォメーションメッセージ、およびエラーメッセージを表示する領域。 |
| 3 | ③ | A15S010A003 | コンテンツエリア | チェックツールのバージョン、入力項目、およびチェック結果の一覧を表示する領域。 一覧のソート順はファイル名(昇順)とする。 |

3. 画面の操作

| # | 手順 |
|---|--|
| 1 | 出力フォルダ、およびファイル(複数選択可)を入力する。 実行ボタンを押下すると確認ダイアログが表示される。 いずれかのファイルにエラーがある場合、選択した出力フォルダにエラー情報が記載されたCSVファイルが出力される。 |
| 2 | チェックに成功したファイルには暗号化が施され、zipファイルに格納される。 また、ツールのバージョン情報を記載したファイルがこのzipファイルに格納される。 このzipファイルは選択した出力フォルダに出力される。 全てのファイルに対するチェックが完了した後、ファイル名と結果が一覧に表示される。 また、出力フォルダがエクスプローラで表示される。 |